



九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ NO ECOLOGY.NO BUSINESS

K-RIP情報

KYUSHU RECYCLE AND
ENVIRONMENTAL INDUSTRY PLAZA

vol.2 #2010

(財)九州産業技術センター

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP)

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-24

TEL 092-474-0042 FAX 092-472-6609

URL <http://www.k-rip.gr.jp>

（財）九州産業技術センター、九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP)

平成22年度「九州環境クラスター大学」開催



（財）九州産業技術センター及び九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP) は、次世代の環境・リサイクル産業のビジネスリーダー育成を目的とした人材育成プログラム「平成22年度 九州環境クラスター大学」を平成22年9月7日（火）～10日（金）に「スコーレ若宮」（福岡県宮若市乙野）にて開催致しました。この人材育成プログラムは今回で8回目を数えます。今年は環境関連産業に携わる企業及び大学生、全31名の受講生が集い、3泊4日の泊まり込みで研究者・実務者を交えた講義、福岡の環境関連企業視察、ゼミ形式でのグループ演習等を通して、ビジネスプラン作成・発表を行いました。



基調講演では、東北大学多元物質科学研究所 教授 中村 崇 氏をお招きして、「レアメタルリサイクルの現状と課題」についてご講演を頂きました。また K-RIP 会長で㈱麻生 代表取締役会長 麻生 泰 氏より「次世代の九州リーダーへの期待」と題して、将来を見据えたリーダーの考え方についてお話を頂き、受講生と活発な意見交換を行いました。



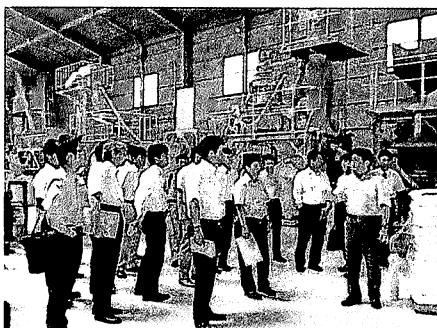
《スケジュール》

9月7日 (火)	基調講演	<ul style="list-style-type: none"> ・「レアメタルリサイクルの現状と課題」 東北大学多元物質科学研究所 教授 中村 崇 氏 ・「次世代の九州リーダーへの期待」 K-RIP 会長・(株)麻生 代表取締役会長 麻生 泰 氏 								
		親睦交流会・グループ演習								
9月8日 (水)	講義	<ul style="list-style-type: none"> ・「アジア環境ビジネス」 北九州市立大学 国際環境工学部 環境生命工学科 教授 松本 亨 氏 ・「環境コミュニティビジネス」 滋賀県立大学 環境科学部 准教授 鵜飼 修 氏 ・「バイオマスビジネス」 鹿児島大学 農学部生物環境学科 准教授 寺岡 行雄 氏 ・「CO₂排出削減ビジネス」 (株)リサイクルワン 取締役 本田 大作 氏 								
		グループ演習								
9月9日 (木)	企業観察	<ul style="list-style-type: none"> ・シタマ石灰(有) ・空研冷機(株) ・エコウッド(株) ・麻生鉱山(株)北九州事業所 エコノベイト響 								
		グループ演習								
9月10日 (金)	グループ発表会 講評・表彰式	<p>(発表テーマ)</p> <table> <tbody> <tr> <td>・「ニッポンの“美味しい”を世界へ」</td> <td>A グループ</td> </tr> <tr> <td>・「‘TAKE’ Action Project」</td> <td>B グループ</td> </tr> <tr> <td>・「美の循環・毛髪由来のケラチン製造及び販売事業」</td> <td>C グループ</td> </tr> <tr> <td>・「未利用エネルギーを活用した植物工場」</td> <td>D グループ</td> </tr> </tbody> </table>	・「ニッポンの“美味しい”を世界へ」	A グループ	・「‘TAKE’ Action Project」	B グループ	・「美の循環・毛髪由来のケラチン製造及び販売事業」	C グループ	・「未利用エネルギーを活用した植物工場」	D グループ
・「ニッポンの“美味しい”を世界へ」	A グループ									
・「‘TAKE’ Action Project」	B グループ									
・「美の循環・毛髪由来のケラチン製造及び販売事業」	C グループ									
・「未利用エネルギーを活用した植物工場」	D グループ									

《企業視察》

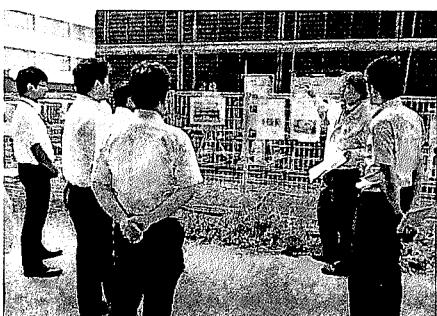
○シタマ石灰(有)／福岡県宮若市

- ・乾燥剤リサイクル肥料
(造粒消石灰アルカリ 70) 等のリサイクル製品
製造プラントの視察を行う。



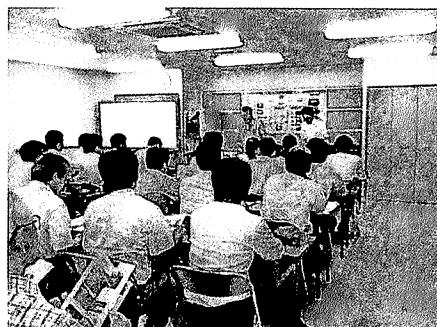
○空研冷機(株)／福岡県宮若市

- ・省エネ型空調設備
加熱塔(高性能ヒーティングタワー)等の環境
配慮型製品の概要説明及び製造工場の視察を行う。



○エコウッド㈱／福岡県北九州市若松区

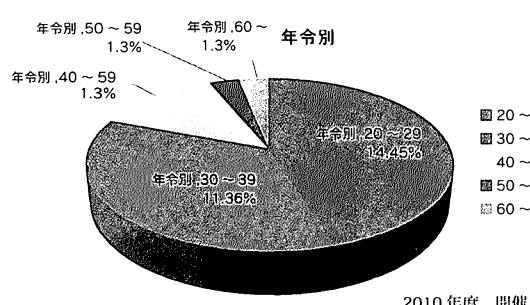
- 木材・プラスチック再生複合材
(エコMウッド) 等の環境配慮型製品の概要説明及び、
製造工場の視察を行う。

○麻生鉱山㈱北九州事業所 エコノベイト響
／福岡県北九州市若松区

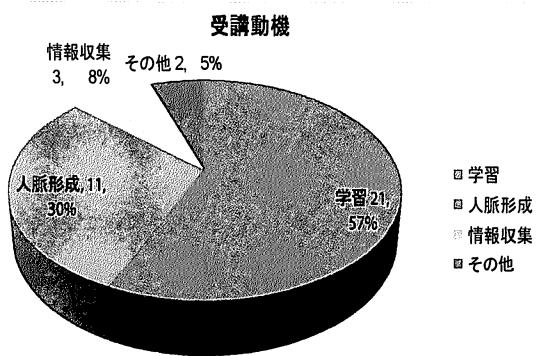
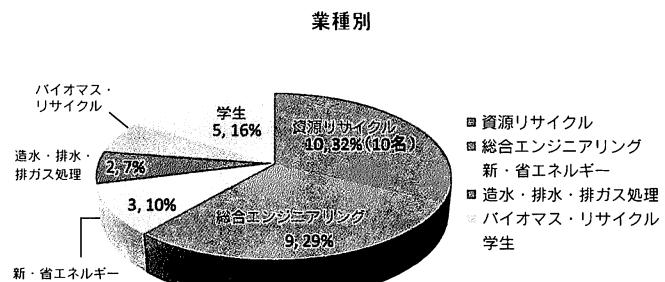
- 医療用具再資源化設備
医療用具を破碎・高周波処理し、収集容器の原料及び
固形燃料やセメント原料としてリサイクルを行う工程
の説明を受ける。



受講者の年令



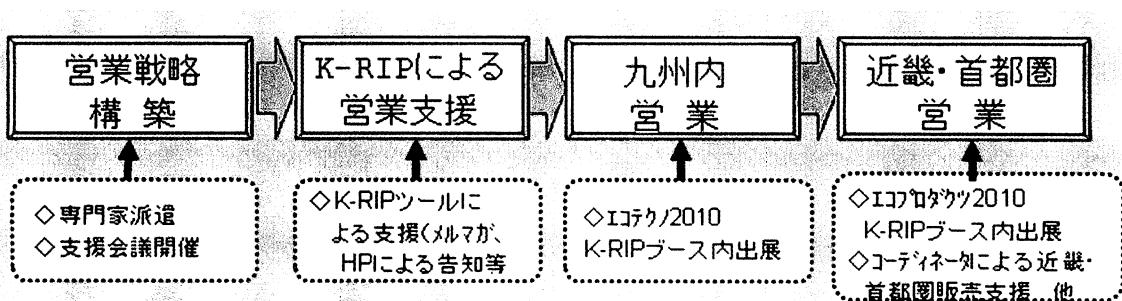
参加企業の業種

受講生からの声

- この数日間を通して、多くの方々との交流により人脈形成においては大変良かった。
- 様々な環境ビジネスにおける現状などが改めて再確認出来た。
- 密度の高い内容が良かった。各企業からの参加者も意識のレベルが高く、これも大きなファクターだと思う。
- 今回クラスター大学を受講して最も印象に残ったことは、業種、年代の違う初対面の方々と協力して事業計画を作ったことである。それぞれの専門知識、人脈を活かして1つの計画を作り上げた事に感動した。
- 年齢や職業が違う方々と交流できる点がすごく良かった。

販路開拓支援事業 (21年度の成果と22年度の採択企業)

環境に配慮した製品を作ったものの、うまく販売につながらない、新しい技術を開発したもの、どうやって宣伝したらいいのかわからない。優れた環境製品を開発しながら出口である販路について悩んでいる企業の方々は少なくありません。販路開拓支援事業では、営業戦略構築に向けた専門家派遣や支援会議、営業戦略の組み立てから専門家による助言、全国・世界から集客のある環境展示会への無料出展、中小企業基盤整備機構のコーディネータによる首都圏販売拡大支援など、K-RIP ネットワークを活用した様々な支援を実施しています。



昨年度の事業成果



- 「FJプラント」(株)ワイビーエム
- 「エコMウッド」(株)エコウッド
- 「有機質堆肥発酵プラント」(株)菱興産業

採択された環境製品は、エコテクノ 2009（北九州）、エコプロダクト 2009（東京）の 2 展示会にて商談を行いました。（商談件数：136 件）

商談のほかにも、展示ブースに訪れた企業から販売代理店の希望や見積りの依頼があり、採択製品の販売拡大に繋がっています。また、中には後日代理店契約を結び、現在も取引を進めているところもあります。

○本年度は以下 4 社の環境製品が採択されました。

低圧蒸気乾燥器「何でも乾(かわ)くん」

(研機株式会社、福岡県福岡市)

「太陽システム」新規触媒法による水処理（脱窒・脱色）システム

(株式会社サタコンサルタンツ、鹿児島県鹿児島市)

MC工法を使った、濁水・汚泥の脱水～輸送システム

(株式会社ファーストソリューション、福岡県福岡市)

遮熱塗料「ファームバリア」

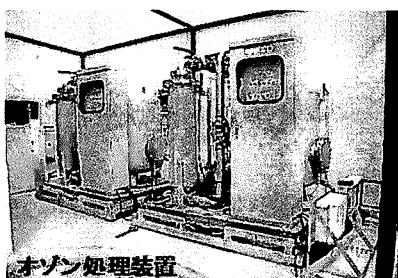
(株式会社宮防、宮崎県宮崎市)

「第3回九州環境ビジネス大賞」受賞企業の紹介

今年度の九州環境ビジネス大賞には、10件の応募がありました。（募集期間 6月～8月）

製品・サービスの「環境配慮性」、「独創性・新規性」、「事業性」について審査委員会によるプレゼンテーション審査を実施し、下記のとおり決定しました。なお、今回が第3回目で、初めて九州環境ビジネス大賞が選ばれました。

《大賞》



「N A C システム（高濃度気体溶解反応装置）」 (サワテック株式会社、福岡市東区)

オゾンガス、空気、酸素等の気体と、ダム・湖沼水、河川水や畜産及び工場排水を密閉タンク内で溶解反応させ、有機物（アオコ等）の分解、脱色・脱臭・殺菌、溶存酸素の増加、浮遊物の浮上分離等を行い、円滑な水質浄化処理を行う装置。

〈優秀賞〉

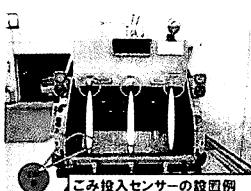


「雑草アタック」

(日本乾溜工業株式会社、福岡市東区)

天然素材だけで作られたプレミックス透水性竹短纖維入り自然土防草材。厳選した良質のマサ土・山砂や、極めて安全性の高い海水から抽出した酸化マグネシウムと竹短纖維をプレミックスした環境に優しい製品。

〈奨励賞〉



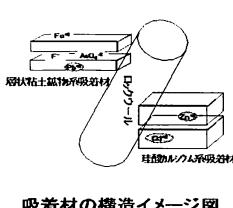
● 「一般家庭ごみ量分析ツール」 (株式会社オーイーシー、大分市)

ごみ収集車にGPS及びごみ投入センサーを設置し、ごみ収集車の走行軌跡とセンサーデータ、更にごみ計量棟にて計測された計量データを回収。これらのデータによりごみ投入地点及び各所のごみ量を把握・分析し、地域別ごみ量の積算を行うシステムを開発。



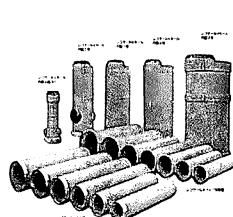
● 「糸島力キ殻有機石灰」 (シタマ石灰有限会社、福岡県宮若市)

糸島地区から排出されるカキ殻を粉碎した有機石灰。天然の動物石灰のため、カルシウム・ミネラル・微量元素を豊富に含んでおり、良質で安心・安全。粒度が細かいため、素早く土になじみ、農産物の生育が早い。



● 「高性能有害物質浄化資材（ハイドロタルサイト系吸着剤）」

（日鉄環境エンジニアリング株式会社、東京都千代田区）重金属類の不溶化処理に実績のある層状粘土鉱物材料と活性珪酸カルシウム材料との複合材料を吸着成分とし、粒状または顆粒状粉末に成型加工した吸着資材。ヒ素、鉛、フッ素、セレン、亜鉛、カドミウム等の重金属類を吸着して溶出を抑える効果があり、汚染物質と混合することで汚染物質を吸着し、安定化する。



● 「レコサールVシリーズ」 (不ニコンクリート工業株式会社、佐賀県武雄市)

石油精製時に副産物として排出される硫黄を利用したコンクリート状の建設資材で、従来のセメントコンクリートと異なり、セメント、水を一切使用しない。高強度で遮水性に優れ、耐酸性が高いという特長があり、下水道等において耐久性向上及びライフサイクルコストの低減が図れる。また、製造過程で排出される二酸化炭素の排出量がセメントに比べ少なく、現場不要の廃材、改修・改築時に撤去された材料も再融解、再利用が可能。

環境ネットワークと学びの場「エコ塾」

— 毎月第1水曜日開催 —

環境分野の人的交流、産学官交流、企業間交流の活性化を目的として毎月第一水曜日にエコ塾を開催しています。第39回エコ塾では、「通常の講演だけでなく、企業の現場を見学したい。」という参加者の声にお応えして、過去にご講演いただいた企業や産業公害防止技術を保有する企業の現場を見学する「エコ塾～環境企業見学ツアー～」を実施しました。普段は見学することが難しい企業の現場を特別に見学させていただきました。

参加者からも「非常に勉強になった」、「次回の開催が楽しみ」などみなさまに満足いただける企画となりました。

第39回エコ塾「エコ塾～環境企業見学ツアー～」(8月4日)

○ 「超高速ラマン散乱識別機を開発」

訪問先：株式会社サイム（福岡県嘉穂郡桂川町）

説明者：代表取締役 土田 保雄 氏

概要：プラスチック種類識別機の超光速ラマン散乱識別機を見学させていただきました。プラスチック片が仕分けされ生まれ変わる様子を見ながらラマン光などの技術について詳しい説明を受けました。工場内は暑かったですですが皆さん熱心に聞き入っていました。

○ 「持続可能な循環型社会を目指して」

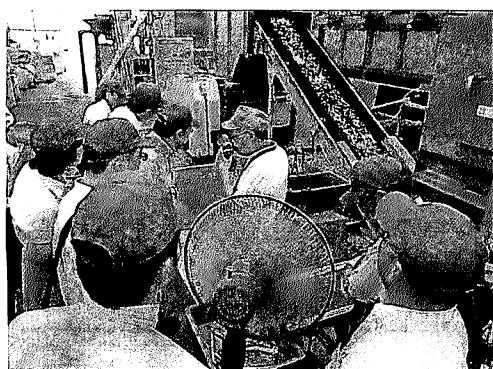
訪問先：アミタ株式会社 北九州循環資源製造所（福岡県北九州市若松区響町）

説明者：アミタエコブレーン株式会社 代表取締役 藤原 仁志 氏

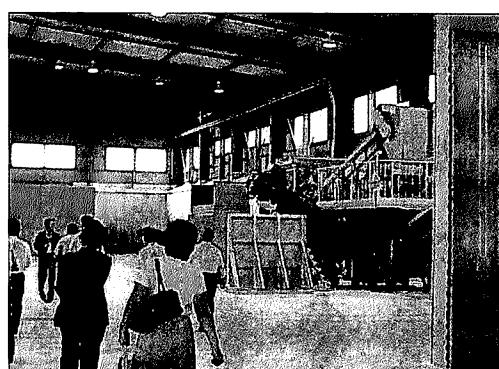
概要：産業廃棄物の処理倉庫と調合機械を見学させていただきました。その後は会議室に移動しアミタの再資源化に対する取り組みや、事業概要などについてお話をさせていただきました。工場内の綺麗さに驚きの声が多く聞こえました。

【感想】 エコ塾事務局 九州経済産業局 山本

今回、企業見学ツアーを実施して、通常のエコ塾ではわからない企業の現場、働いているみなさまの熱意というものを体感することができました。また、参加者の皆さんのが活発に質問をされていく姿が印象的で、良い交流の場になったのではないかと思います。今後もこうしたツアーなどを実施していくので、ぜひご参加下さい。



【㈱サイム見学風景】



【アミタ㈱見学風景】

第38回エコ塾 (7月7日)

- 「エコキャップによる、目に見えるリサイクルの実現と循環型社会の構築」

発表者：株式会社プラテクノマテリアル 代表取締役専務 山本 裕紫 氏

概要：通常、廃棄されるペットボトルキャップを、色分け選別、粉碎加工などにより、色そのままを生かして製造するリサイクルプランター等の製品について講演いただきました。また、MFCA の導入、ロスの管理、改善、CO₂削減値などについても詳しく説明いただきました。

- 「静脈分野の情報化とマーケティング支援事業」

発表者：アミタエコブレーン株式会社 代表取締役 藤原 仁志 氏

概要：廃棄物を原材料にもどす再資源化ビジネスについて、アミタグループの30年以上に及ぶ再資源化ノウハウをベースに、クラウドコンピューティングを活用した情報インフラの提供など、環境ビジネスに欠けているマーケティングノウハウについて事例などをふまえお話ししていただきました。



【株式会社プラテクノマテリアルのキャップリサイクル製品】



【自社の事業についてお話しされる藤原氏】

第40回エコ塾 (9月1日)

- 「未活用バイオマスを活用して、エネルギーの地産地消を目指す」

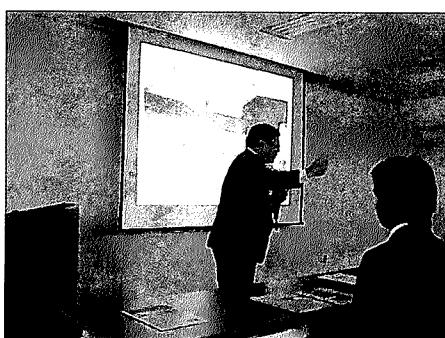
発表者：有限会社明豊エコ・テクノ 代表取締役 外戸口 孝一 氏

概要：牛糞などの地域の未活用のバイオマスを高効率に簡単に堆肥燃料化できる炉についてお話ししていただきました。产学連携による研究開発など成功に至るまでの過程についても興味深いお話をいただきました。

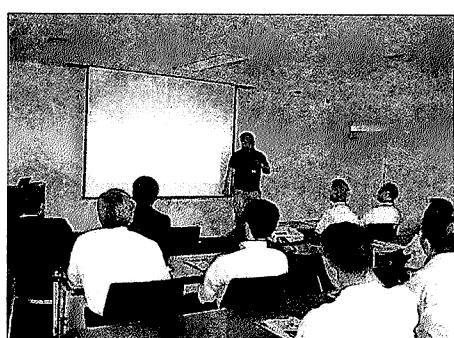
- 「御社の販路開拓はどうされてますか？ ついでに外需獲得もいかがですか？」

発表者：有限会社 GYO LIGHTHOUSE 代表取締役 笠原 晓 氏

概要：YOU TUBE など『ビデオキャスティング（動画配信）』を用いた、新たな販路開拓の動きについて講演いただきました。実際に作成した企業 PR ビデオを放映されるなど目にも楽しい講演となりました。



【成功までの経緯についてお話しされる外戸口氏】



【自社の販路開拓事業についてお話しされる笠原氏】

山東省との MOU の締結及び緑色産業国際博覧会（青島市）ミッション派遣

ジェトロ地域間交流支援事業（RIT 事業）での山東省との環境産業交流の取組第1弾となる「第4回緑色産業国際博覧会」（会期：7月3日～5日、開催地：山東省青島市 青島国際会展中心）へのミッション団（出展・商談会）に参加するとともに、7月3日に「環境リサイクル分野の相互交流の推進に関する覚書（MOU）」を K-RIP と山東省政府との間で締結いたしました。

本 MOU では、交流窓口や連絡会議の設置等協力体制の構築、ビジネス推進のための情報提供や知的財産保護の市場環境整備、関係機関との連携による双方の環境ビジネス交流の促進、ジェトロ RIT 事業を活用した交流の円滑な実施が謳われています。

K-RIP では、初年度の青島市を中心とした交流協力事業を、段階的に山東省の他都市へ拡大することとしています。

今回の緑色産業国際博覧会には中国、日本、韓国、米国、カナダ、スイス、デンマーク、スペイン、オランダ等の国々から 52 の企業と 4 つの国際組織が参加しており、総展示面積は 9,081 平方メートル、出展企業数 297 社（うち海外企業 52 社）となっています。

九州地域からは 7 社が出展し、K-RIP 会員企業では環境テクノス株、株熊本清掃社、本多機工株の 3 社が出展しました。

現地の報道によると、山東省の環境市場は年々拡大し、全国最大の環境市場となり、2020 年には 5 億元超市場になると推計しています。また、日本貿易振興機構（ジェトロ）が 3 年間で受け付けた引き合いのうち半数が山東省からのものであり、マーケットのポテンシャルに注目が集まっています。



【MOU 調印式】



【緑色産業国際博覧会風景】

また山東省及び青島市政府等関係機関を訪問し、10月に開催されるエコテクノ 2010 への来日及び来年3月に予定している山東省環境ビジネスミッションへの協力を要請しました。



【青島市商務局】



【青島市環境保護局及び環境保護産業協会】



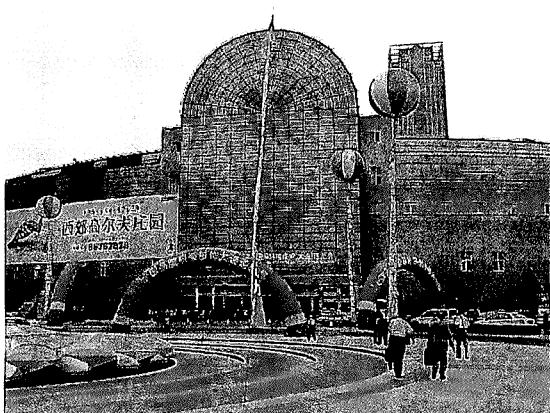
【山東省環境保護庁】

大連商談ミッション（国際環境保護博覧会）への参加及び大連市政府との意見交換

本年6月にMOUを締結したアジア低炭素化センターとの協力事業の第一弾である大連商談ミッションに参加し、「2010年中国国際環境保護博覧会」（会期：8月27日～8月29日、会場：大連星海会展中心）への出展、商談、及び大連市政府との意見交換を実施いたしました。

本博覧会には日本、ドイツ、韓国、ノルウェー、米国等多くの国々から、また、国内200余りの企業が参加し、先進技術・製品を出品していました。

K-RIP会員からは(株)エコファクトリー、環境テクノス(株)、清本鐵工(株)、(株)ワイビーエムの4企業が参加しました。また、その他にも商談を目的に同期間個別に大連を訪問し活動された会員企業もみられました。



大連市政府・関係機関との意見交換では、10月に北九州市で開催されるエコテクノ2010において共同開催される商談会への企業参加の促進、2011年1月に予定している九州からの大連ミッション団派遣の日程調整・実施概要等について合意を得ました。

また、K-RIP会員企業と大連企業との商談の進捗状況等について報告を行い、継続的にフォローアップにご協力いただくことで合意しています。



K-RIP 韓国環境ビジネスミッション in ENTECH2010

「九州と韓国南部地域の超広域連携事業」の一環として、(財)日韓産業技術協力財団の助成等を活用した「K-RIP 韓国環境ビジネスミッション in ENTECH2010」を派遣し、「ENTECH2010」〔会期：9月1日～4日、会場：BEXCO（釜山広域市）〕への出展、商談及び蔚山環境産業発展協議会との意見交換会を実施いたしました。

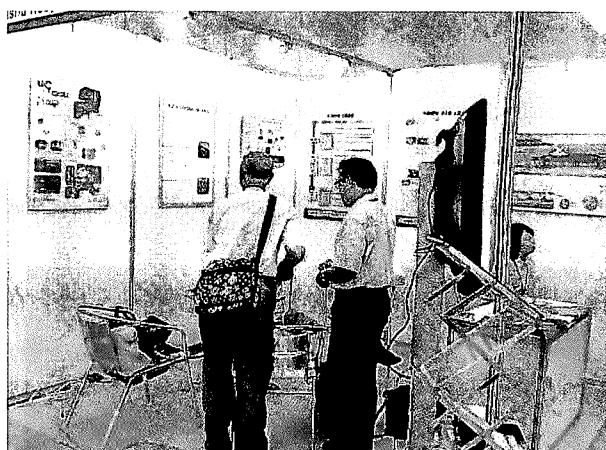
本博覧会には韓国内及び海外から、約200企業が参加し、環境関連の先進技術・製品を出品しており、K-RIPは福岡市と共同で出展しました。なお、アジア低炭素化センター及び北九州環境ビジネス推進会（KICS）も隣接するブースで出展していました。

ミッション参加企業はアミタホールディングス㈱、㈱熊本清掃社、㈱日本リモナイト、本多機工㈱の4社で、展示会以外も含め、全30件の商談を行いました。（うち商談成立見込6件、商談継続12件）

また今回の訪韓にあわせ、昨年のエコテクノ2009でミッション団を受け入れた「蔚山環境産業発展協議会」と展示会場内会議室において意見交換会を行ない、今後もこのような協議の場を持ちながら、企業のマッチングや、K-RIPの活動についての情報提供を行っていくこととしました。



【BEXCO（展示会場）】



【展示会出展ブース】



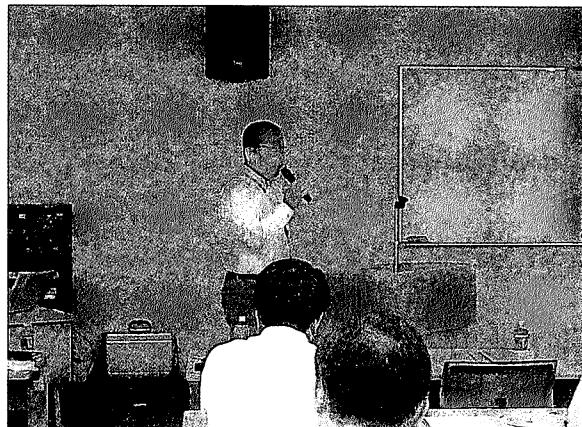
【K-RIP ミッション団】



【蔚山環境産業発展協議会との意見交換会】

「第1回 中国環境ビジネスセミナー」開催

8月3日（火）、福岡合同庁舎新館（福岡市博多区博多駅東）3F共用大会議室で、「第1回中国環境ビジネスセミナー」を開催致しました。同セミナーでは、環境ビジネス市場の拡大が見込まれる中国において、地域の中小企業がビジネスチャンスをつかむための、中国山東省の環境動向や地域中小企業のアジア展開戦略等について、専門家や企業経営者の方々からのご講演を頂きました。当日は93名の方が出席され、熱心に講演を聞かれました。特にK-RIP国際ビジネス部会長でもある空研冷機㈱代表取締役社長 成清重信様のご講演は、長年のノウハウの蓄積に裏打ちされた大変貴重なものであり、出席者の方々からも様々な質問が出ました。



なお、当日資料として、今後青島市現地企業とのマッチングを検討する際に役立つよう、アンケートと一緒に、「青島市環境保護技術と産業要覧（全57企業掲載）」を配布しました。

「第2回 中国環境ビジネスセミナー」開催

9月21日（火）、アジア太平洋インポートマート（北九州市小倉北区浅野）KTI 小ホールで、「第2回 中国環境ビジネスセミナー」を開催し、60名近くの方が参加されました。

今年度2回目となる本セミナーでは、環境ビジネスのアジア展開で懸念されるコピー商品や商標権問題の実例と対策等知的財産に係る戦略、また、海外事業展開に向け商談会等へ臨む際、相手企業とどのようにマッチングの実務を進めるかなどを主なテーマとしました。

そこで、山上国際法律事務所弁護士・弁理士山上祥吾様より『中国環境ビジネスにかかる知的財産戦略』、(有)アジアビジネスコンサルタント代表取締役古森政基様より『環境ビジネスにおける商談成功の秘訣』と題し、中国のビジネス習慣に関する知見から、トラブルの防止や解決策、ビジネス推進のノウハウや心構えについてご講演いただきました。



今回も第1回セミナーに引き続き、九州企業と青島市企業とのマッチングの基礎資料となる「青島市環境保護技術と産業要覧」と企業ニーズアンケートを配布しました。

今後も引き続きセミナーを開催していくので、皆様の多数の参加をお待ちしております。また、山東省企業とのマッチングをお考えの企業の方は、K-RIP事務局にお問い合わせください。

「エコテクノ2010」において、各種イベントを実施しました

西日本最大規模を誇る環境ビジネス展示会「エコテクノ2010」が、平成22年10月13日（水）から15日（金）まで、西日本総合展示場新館（北九州市小倉北区浅野）で開催されました。

（財）九州産業技術センター及びK-RIPでは、この展示会にあわせ、下記の事業を実施しました。それぞれの詳細は次号でご報告します。

- ・展示会出展（産業クラスターZーン）
- ・中国山東省青島市ミッション団受入
- ・中国山東省青島市環境ビジネスセミナー
- ・九州・韓国・中国環境ビジネス交流会（商談会）
- ・韓国蔚山環境産業発展協議会ミッション団受入
- ・第2回全国環境クラスター会議
- ・第3回九州環境ビジネス大賞表彰式及び発表会



平成22年度下半期 K-RIP事業計画

日時	事業名	場所
平成22年10月	環境展示会出展事業（エコテクノ2010に出展）	北九州市
	専門家派遣事業（1回目）	
平成22年11月	第3回中国環境ビジネスセミナー	福岡市
	環境展示会出展事業（2010NEW環境展に出展）	福岡市
	環境ビジネス交流会	福岡市
平成22年12月	国際ネットワーク交流会 (九州環境クラスター大学 若手人材育成事業)	別府市
	環境展示会出展事業（エコプロダクツ2010に出展）	東京都
平成23年1月	中国遼寧省環境ビジネスミッション派遣事業 (中国遼寧省大連市及び瀋陽市)	
平成23年2月	環境技術交流会	未定
	専門家派遣事業（2回目）	
平成23年3月	中国山東省環境ビジネスミッション派遣事業 (中国山東省青島市)	

[Kyushu Recycle and Environmental Industry Plaza] (K-RIP)

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP) 事務局

〒812-0013

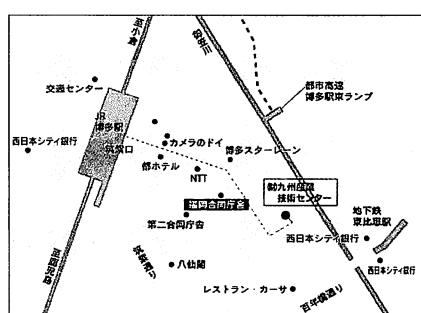
福岡市博多区博多駅東2丁目13-24
(財)九州産業技術センター内

TEL 092-474-0042

FAX 092-472-6609

URL <http://www.k-rip.gr.jp/>

e-mail info@k-rip.gr.jp



平成22年10月発行